

雪辱晴らし全国制覇

南関中学校 ^{たなかみつ}田中光輝さん

7月17日、久留米市の中学生硬式野球チーム「筑後リバーズ」に所属する南関中学校3年生の^{たなかみつ}田中光輝さんが町長へ表敬訪問し、7月19日～24日にかけて東京都で行われる「マルハングループインビテーション大倉カップ第50回全日本選手権大会」への出場を報告しました。田中さんは「チーム一丸となり、今年こそ全国制覇できるように頑張ります」と意気込みを語りました。

筑後リバーズは順調にトーナメントを勝ち上がり決勝戦に進出。兵庫県の関メディベースボール学院を8対6で破り、見事全国制覇を成し遂げました。



▲^{たなかみつ}田中光輝さん(左)、^{さとう}佐藤町長(右)

各町の代表チームが競い合う

第30回玉名郡消防操法大会開催

熊本県消防協会玉名郡支部(杉本和明支部長)は7月21日、役場前駐車場で、「第30回玉名郡消防操法大会」を開催しました。同大会は、各町の代表消防団員が、消火活動に必要な技術の向上と各町消防団の団結強化を目的として、6年振りに開催されました。

この日は4町の代表チームが出場。各町消防団は、指揮者の号令の下、迅速かつ正確な動きで火点の標的に向かって放水し、全力でポンプ操法を行いました。

各町消防団がこれまで訓練した成果を遺憾なく発揮した結果、優勝は和水町消防団、準優勝は南関町消防団となりました。



▲火点に向けて放水する南関町消防団員

平安時代の仮名文字が甦る

南関中学校出身 ^{たけゆき}岳幸穂さん

7月29日、大牟田北高校1年生の^{たけゆき}岳幸穂さんが町長へ表敬訪問し、8月2日～8月3日にかけて岐阜県で行われる「第48回全国高等学校総合文化祭書道部門」への出場を報告しました。本大会は、県大会出場者220人のうち上位13人が出場。大会に出展する作品を学校で制作・額装し、岐阜県の全国総合文化祭で展示されます。^{たけ}岳さんは平安時代に使われていた「^{だいじかな}大字仮名」を用いた作品を出展。大会への意気込みについて^{たけ}岳さんは「長い期間先生と一緒に書き直しを行い、自信のある作品を完成させることができました。大会では出場者の作品を鑑賞し、色々な技術を吸収できたらと思います」と語りました。



▲左から^{とみしげ}富重副校長、^{まつお}松尾先生、^{たけ}岳さん、^{さとう}佐藤町長

新規就農者2名に支援

肉牛部会 牛ふん堆肥寄贈

7月16日、町の肥育牛農家で構成する「肉牛部会」の部会長・^{さるわたり}猿渡眞一さんと会員の^{はら}原秀彰さんが町長を訪れ、町の新規就農者へ牛ふん堆肥60袋を寄贈しました。同部会は堆肥の地産地消や需要拡大の手助け、農家の支援を目的に5年前から新規就農者へ堆肥を寄贈しています。^{さるわたり}猿渡部会長は「新規就農者2人に分けてもらい、南関の肥育牛から出来た堆肥があるということを知って活用していただけたら肉牛部会としてありがたい」と話しました。



▲左から^{さとう}佐藤町長、^{さるわたり}猿渡部会長、^{はら}原さん

なんかん夏祭り んおんさん開催

商売繁盛や五穀豊穡、無病息災を願い「なんかんごんさん」が今年も開催されました。昼夜2回、関町商店街一帯を巡行する大蛇の山車は、「サッサー」という掛け声や太鼓の音色とともに、頭を大きく振りながら火煙を散らしました。

役場防災広場やお祭り広場会場付近にはさまざまな種類の屋台が並び、会場ステージではバンド演奏やものまねショーなども披露され、観客はグルメや音楽を堪能。19時には花火が打ちあがり、夜空に大輪の花を咲かせました。

